

2026 年度 臨床専門専修科生研修プログラム

講座名	オーラルメディシン・病院歯科学講座
主任教授(代行)	中島 純子
プログラム責任者名 (プログラムの管理・運営)	中島 純子
プログラム修了時に資格要件を満たす学会認定等の名称	公益社団法人 日本口腔外科学会 認定医、専門医 一般社団法人 日本歯科麻酔学会 認定医 公益社団法人 日本内科学会 認定医、専門医 一般社団法人 日本老年歯科医学会 認定医 一般社団法人 日本顎顔面補綴学会 認定医 一般社団法人 日本摂食嚥下リハビリテーション学会 認定士 他
研修期間(入学時期)	原則として1年ごとの更新[最大6年間研修可能](4月)
受入れ人数(総数)	年度毎 約3名
指導医(専門分野)	中島 純子: 摂食・嚥下リハビリテーション、顎顔面補綴、口腔外科、 森田 奈那: 口腔外科、口腔粘膜疾患 本田健太郎: 口腔外科 吉田 佳史(非常勤講師): 口腔外科、睡眠時無呼吸
修了の認定要件	各種認定医、専門医の取得のための臨床研修プログラムを終了すること。
プログラムの目的	
日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本顎顔面補綴学会、日本老年歯科医学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会などの認定医・専門医取得要件に必要な研修と論文作成等を行う。	
ユニット	
オーラルメディシン・病院歯科学講座の臨床専門専修科プログラム	
一般目標(GIO)	
日本口腔外科学会、日本歯科麻酔学会、日本顎顔面補綴学会、日本老年歯科医学会、日本摂食嚥下リハビリテーション学会などの認定資格を取得するために、必要な知識、技能を修得する。	
行動目標(SBOs)	
1. 歯科・口腔外科外来における基本的なオーラルメディシン、病院歯科の業務が行える。 2. 有病・高齢患者の全身評価と管理を実施する。 3. 全身と口腔との関わりを理解した、周術期管理が行える。 4. 摂食嚥下リハビリテーションを実施する。 5. 多職種と連携したチーム医療を実施する。 6. 学術論文の作成、学会発表を行う。	
方略(LS)	
1. 歯科・口腔外科外来、病棟・手術室における臨床 2. 講義、実習 3. 症例報告・学会参加	
評価(EV)	
形成評価、症例報告、観察記録	
プログラム修了時における学会認定医等の具体的申請基準	
日本口腔外科学会認定医申請: 学会所属2年以上、診断レポート10例、周術期管理レポート10例、手術管理症例数30例以上。	
日本歯科麻酔学会認定医申請: 学会所属2年以上、全身麻酔200例以上、静脈内鎮静法50例以上、学会発表、学術論文1編以上(共著可)。	
日本口腔内科学会: 学会所属2年以上、診療実績、研究発表、学会発表。	
日本老年歯科医学会認定医申請: 学会所属3年以上、研修機関における研修を3年以上。	
日本顎顔面補綴学会認定医申請: 学会所属5年以上、学会発表1回以上、学術論文1編以上。	
日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士申請 : 学会所属2年以上、摂食嚥下に関わる臨床または研究歴3年以上、学会eラーニングの全課程受講と修了。 など	
問い合わせ先	准教授・中島 純子 (nakajimaj@tdc.ac.jp)